

(第三種郵便物認可)
昭和21年1月21日

(発行1、11、21日)

夕張タイムス

フィルムアワード

10月に分割開催へ

国際学生映画祭実行委

ことし2月22日から24日までホテルシユーパーロで開催される「夕張国際学生映画祭2008」の実行委員会(高秀蘭委員長)が28日、市役所で同映画祭と同時に開催を予定していた「YUBARROWOOD FILM AWARDS2008」を10月に開くと発表した。分割開催することで「多くの人たちが夕張を訪れる機会を多くするのが狙い」としている。

実行委によると、1月28日現在の作品応募状況は、国内学生映画AWARDS部門約100作品、学生ショートムービーAWARDS部門約200作品、学生PHOTO AWARDS約200作品で、この中から事務局が20作品に絞り、インターネット上で公開することに定めており、さらに映画関係者が選考した10作品ほどを映画祭で上映する。昨年8月、市内に設立

した「夕張映画社」が中心になって「夕張を米國ハリウッドのように映画の盛んなマチに」との思いを込めて企画した初開催となる同AWARDSでは、メロンを観光マスコット化した「メロン犬」

を題材にしたアニメ作品をはじめ、全国の自治体や観光協会、大学などが作ったCMやポスターなども募集する。また、公開された作品の中から最優秀作を選び、受賞監督に夕張市内を舞

台にした新作映画の制作資金を提供する「スカフシップ制度」を導入することを明らかにした。出資者を募って「ジャパン・クリエイターズ・ファンド」を設立し、3百万円の支援金提供をめざすという。

2月の映画祭を側面から盛り上げる夕張芸能協会による芸能ステージやさよならパーティー(最終日)などを開催することなども明らかにした。